

みんなぞくろろ！ いぬやま総合戦略かわらばん

facebook もよろしく！
https://m.facebook.com/inuyamasousei



10月号

◆作成・発行◆
いいね！いぬやま創生本部
(犬山市役所／秘書企画課)
◆お問合せ◆
犬山市役所／秘書企画課
☎(0568)44-0312
✉010100@city.inuyama.lg.jp

9月8日 “ももっぴさんに会ってきました！”

名経大の
インターン生も参加！

この日は、ももっぴさん主催のママさん向け料理教室。これは「大人も新しいチャレンジの中で、自分が「出来ない」ということを体験する」「子どもが「出来ない」ということがあった時、子どもの気持ちのわかることって大切」というテーマもあるそうです。なるほどー！託児も配備し、素晴らしい取り組みです！

いいね！の意見

- ・「ちょうど良い人口密度。都会のように混雑していない」
- ・「お城を中心とした建物や古墳、**知的なテーマパーク**が多い」
- ・「まつりなどの地域の催しを通じて**子ども同士の繋がりが**生まれている」
- ・「小牧線は楽に行くのにとても便利。交通網は整備されている」

こうなるといいね！の意見

- ・「地元の農産物(桃など)を買える場所が少ない。**常設の直売所**が欲しい」
- ・「**豊かな自然に憧れる人が多いのに、移住できる物件がみつからない**」
- ・「市の施設や**サービスの情報がわかりにくい**。HPがわかりづらい」
- ・「公共施設が利用しづらい。借りる時のルールが曖昧。ネット予約出来るといい」

5人の素敵なママさん達に元気をたくさんいただきました！お忙しいところ本当にありがとうございました！



9月23日 “いいね！いぬやま総合戦略 THE・市民会議 ～One for All, All for One～” 開催！

「犬山の未来に必要なこと」を考えるため、市民のみなさんで意見交換していただく「いいね！いぬやま総合戦略 THE・市民会議」。当日は**9歳から77歳まで47名**の方がご参加くださいました。

会場では、みなさんがリラックスしておしゃべりできるよう、ポサノバが流れ、テーブルをクロスで飾り、エプロン姿の考え隊ウエイターが飲み物を提供する・・・まるでカフェのような空間をご用意。

テーブルを「まち・ひと・しごと」の3つに分けたテーマごとに作り、みなさんは希望するテーマのテーブルへ。

また、第1ラウンド、第2ラウンドで話し合うテーマとメンバーを入れ替え、たくさんの人と意見交換できるようにしました。

この会議のコンセプトは、「**市民の意見を、市民が選択する**」こと。市内のみなさんが感じたことを、別の市民の方が共感し、「私もそう思う」「なるほど、確かにそのとおりだね」と感じることで、**地域づくりの第一歩！**



訪問型アプローチ、市民会議、推進会議・・・ 戦略づくりも佳境に入りました！

9月に入り、戦略づくりのスケジュールもはちきれんばかりのボリュームとなってきました！

考え隊の訪問で市民の意見を集め、市民会議で市民の声をかたちにして、推進会議の場で意見交換する・・・

すべての活動が大きな主流の中に、確かな意味を持って交わっていきます！

訪問型アプローチ、THE・市民会議にご協力くださったみなさん、ありがとうございました！

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 9月 8日 ももっぴ様 | 9月15日 五郎丸子ども未来園のママさん方 |
| 9月 8日 英語サークル Enjoy English 様 | 9月15日 農業振興地域整備推進協議会様 |
| 9月12日 なないろおやこ様 | 9月16日 羽黒南子ども未来園のママさん方 |
| 9月12日 ガールスカウト様 | 9月17日 エナジーサポート株式会社様 |



こちらにおじゃましました！

犬山の未来を考え隊がこれまで市内のいろんなところへ出かけてお聞きした、のべ1,500件(!!)の「ここがいいね」と「こうなるといいね」の意見。重複した意見をまとめると、464件。これをもとに作成した「意見カード」を使って、ワークショップを行いました。

みなさんに、意見カードの山の中から3つ選んでいただき、グループ内で「おしゃべりの時間」で意見交換。そこからさらにグループごとに人気投票で上位3位を選出。

参加されたみなさん、意見カードに自身の意見を交えて、**白熱した意見交換！**どのテーブルも、こちらの想像以上にたいへんな盛り上がりを見せていました！

こうして、2ラウンドの意見交換の結果、出揃った「犬山に必要なこと」とは！

気になる結果発表は・・・

裏面へGO！

9月12日 “パパちゃん飲み会？”

楽しそう！
うらやましい！

犬山市を中心に、親子参加型のワークショップなどを開催している市民活動団体「なないろおやこ」さんです。ママさん4人とパパさん1人にグループインタビュー。

一緒に来てくれたお子さんたちもとっても元気で、周りでお子さんを遊ばせながら、ほほえましい雰囲気の中でお話を聞かせていただきました。

いいね！の意見

- ・「学校に熱心な先生が多い」
- ・「**歴史のあるまちで子どもを育てたい**と思って引っ越してきた」
- ・「市内の私立保育園に子どもを入れたいと思って引っ越してきた」
- ・「医療費助成が拡大されたのはいい。家を探すときはほかと比較する」
- ・「**栗栖の自然の中で子どもたちが元気に遊べる**」

こうなるといいね！の意見

- ・「公共施設の利用料金が高い」
- ・「駅前に**子ども用のチャレンジショップ**ができるといい」
- ・「3人目の子どもに対する支援がほしい」
- ・「**若い人が農業の会社をつくら**どうか。土を触ると元気になれる」
- ・「**地元の野菜をいつでも買える**ところがほしい」

子育て真っ盛りのみなさんだけあって、子どもに関する意見をたくさんいただきました。

今回参加してくださったパパさんがお子さんを通わせている保育園では、「**パパちゃん飲み会**」なるものが年に何回もあり、**パパさんたちの仲がとってもいい**そうです。ちょっとうらやましくなりました。

インタビューにご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。



9月28日 “第2回いいね！いぬやま推進会議” を行いました！！

市民を含む外部推進組織「いいね！いぬやま総合戦略推進会議」の第2回会議が行われました。

今回は、事務局で準備した犬山市の「人口の将来推計」や「産業・観光」などの分析データ、訪問型アプローチやTHE・市民会議で市民の方からいただいた、たくさんの意見をベースに、2グループに分かれてのグループディスカッションを行いました。

まずは、委員さんの中での意見や情報を共有することが大切です。委員のみなさんは、「市民からはこんな意見も出ている」、「たくさんの人が言っている意見については、かなりの必要性が感じられる」など、「**データ**」と「**生の声**」を取り上げながら、議論が行われました。

最後に、お互いのグループで取り上げた意見を発表し、全員で意見を共有しました。具体的な戦略を練り上げるための、しっかりとした土台を作ることができたのではないのでしょうか！！

若い市民と職員が集まる“**いぬやまの未来を考え隊**”は、まだまだ**仲間を募集**中！！これからも、いろんな活動を予定しています！！
総合戦略づくりに興味のある方は、市役所秘書企画課までお気軽にご連絡ください！
みなさんの参加を、お待ちしております！

いいね！いぬやま総合戦略

THE・市民会議

~ONE FOR ALL, ALL FOR ONE~

結果発表



テーマ『ひと』



- ・自然とまち、両方がとても近くにあり、子どもからお年寄りまで暮らしやすいところがいい。
- ・子どもが参加できるような地域のお祭りがたくさんあってほしい。夏だけでなく。
- ・自校で給食など、教育が子ども目線であるところがよい。
- ・若者が集まる活気のある街になるといい。



- ・文化や自然など、素材はあるので、クリエイターが集まるといい。現代の文化との融合
- ・地域のつながりがあって、顔の見える社会であるところがいい。
- ・空き古民家に住めるようになったら嬉しい。桃などをたくさん育てたい。
- ・新しい家族も暮らしやすいまちにしたい。



- ・犬山の中心部だけでなく、小さなところまで気を遣ってほしい。
- ・鳴子踊りのメッカにする。
- ・ボランティア活動が盛んになるといい。城下町などでイベントを開催したい。
- ・文化や自然の素材を活かして、クリエイターさんが集まる街となればいい。

テーマ『まち』



- ・空き家が多いので、空き家を整備することで犬山に住みたい人が住めるようになる。
- ・里山の風景、田んぼが広がり水が流れる生命の里がいい。
- ・桃太郎神社も市の観光の重点になるように手を入れるといい。
- ・地震が少ないのが強みである。
- ・工業団地を誘致する。



- ・自然が売りなので、アウトドア施設を充実させたらどうか。
- ・古き良き歴史・文化を大事にしているところがいい（犬山城・鶴飼・如庵など）
- ・買い物をするところも大型ショッピングモールなどではなく、環境に配慮した施設や、日用品を買えるところがあると移住したい人と合う気がする。
- ・犬山城と木曾川の風景が素敵だと思う。
- ・空き家の整備。



- ・犬山の代名詞となる名産品を育成する（たとえば桃）
- ・交通網をもっと多く。コミュニティバスは、市民が手を挙げた場所で乗れるなどしてほしい。
- ・東部の山地、東大・京大演習林の有効活用を希望。
- ・電車賃が高い。
- ・自然を基盤としたアートなどのクリエイション活動でコミュニティをつくっていく。

テーマ『しごと』



- ・農業活性化。離農される方から新規に始めたい人への橋渡し、土地、機会など。さらに直売所、加工所、特産品づくり、里山を活かす。
- ・犬山には、娯楽施設がないので、ショッピングモールや公園、映画館やカラオケなど遊べる施設は必要だと思う。
- ・少子高齢化を改善するために若い世代が街に残れるよう、働く場所がもっとあるといい。
- ・道の駅がほしい。
- ・ゆるキャラがひとり1匹いるといい。



- ・観光客に、安く泊まれる場所を提供できるといい。
- ・買い物をするところも大型ショッピングモールなどではなく、環境に配慮した施設や、日用品を買えるところがあると移住したい人と合う気がする。
- ・農業活性化。離農される方から新規に始めたい人への橋渡し、土地、機会など。さらに直売所、加工所、特産品づくり、里山を活かす。
- ・出展しようと思っている企業はそれなりにいるが、市役所が協力的ではない。
- ・一流企業の誘致で特色ある企業団地をつくる。



- ・犬山に就職先がほしい。子育ての女性、高校・大学の新卒者（などを受け入れる）
- ・買い物や飲食する場所が少ない。専門店など特色を出した店が並ぶといい。
- ・泊まる場所が名鉄犬山ホテルくらいしかない。
- ・商店街の、シャッターが閉まっている店舗が、何か新しい店になるといい。
- ・プレミアム券の効果はあったと思うのでいい。



・・・という結果になりました！この結果をご覧のみなさんも、うなずける意見はありましたでしょうか？
ここで提言された意見は、推進会議などの場で議論され、総合戦略に反映されていくこととなります！
市民会議にご参加くださった47名のみなさま、本当にありがとうございました！！